

取組と目標に対する自己評価シート（浦添市）

タイトル	介護給付費等適正化事業（計画期間：令和6年度～令和8年度）
------	-------------------------------

給付費等適正化計画策定時の現状と課題

地域包括ケア「見える化」システムにより沖縄県平均や県内の近隣・同規模市、県外同規模市と比較したところ、本市は要介護3～5の重度認定率が高い。サービスの利用状況については、本市は訪問介護及び通所介護について、全国平均、県外同規模市と比較において、1人あたり利用日数・回数が高く、それに伴い1人あたり給付月額が高くなっています。

要介護認定適正化やケアプラン点検など主要3事業とそれ以外の取り組みを実施し、適正利用の促進に努めていく必要があります。

主な取組内容

- ①要介護認定の適正化
認定調査内容の全件点検。
- ②ケアプランの点検
暫定プランの任意提出や対象抽出し、効果的・効率的なケアプラン点検を行う。
対象抽出において、国民健康保険団体連合会で実施する審査支払結果から得られる給付実績を活用する。
また、i)住宅改修の点検、ii)福祉用具購入・貸与調査を通じて必要と判断した場合、ケアプラン点検を行う。
- ③縦覧点検・医療情報との突合
国民健康保険団体連合会より毎月送付されてくる情報を基に、請求内容の誤り等を介護サービス事業所に確認し、必要があれば給付調整（過誤）を行う。
- ④介護給付費通知
年2回、はがき通知を実施（国民健康保険団体連合会への委託を活用）。

計画策定時目標（事業内容、指標等）

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
①要介護認定の適正化	全数点検実施	全数点検実施	全数点検実施
②ケアプランの点検	点検対象を抽出し、提出を依頼する件数 年5件以上	点検対象を抽出し、提出を依頼する件数 年5件以上	点検対象を抽出し、提出を依頼する件数 年5件以上
③縦覧点検・医療情報との突合	毎月確認	毎月確認	毎月確認
④介護給付費通知	年2回	年2回	年2回

目標の評価方法

- 時点
 - ・実績評価のみ
- 評価の方法
目標の実施件数及び実施状況（内容）等を把握する。

【評価年度】 令和 6 年度

実績	
① 要介護認定の適正化	全数点検実施した。点検件数 3,585 件
② ケアプランの点検	ケアプラン点検実施数：69 件 そのうち、提出を求めたプラン点検 15 件（適正化システムや給付実績を活用した対象者を抽出） 給付実績については、レセプト担当が毎月確認し、ケアプラン点検担当と連携活用している。
③ 縦覧点検・医療情報との突合	疑義内容を毎月確認し、算定誤りや解釈誤りに対し過誤調整及び指導を行った。
④ 介護給付費通知	国の方針にて主要 5 事業より外れたが、本市は実施回数の見直しは行ったが継続実施。年 2 回通知を行い、介護給付費に対する関心を図った。
自己評価結果	
評価【○：概ね達成できた】	
課題と対応策	
① 要介護認定の適正化	全数点検を継続実施。点検や審査会における疑義等については、事務研究会や学習会等を活用し、平準化を引き続き図っていく。
② ケアプランの点検	暫定ケアプランでは自立支援に視点を置いたプラン作成となってきた。適正化システムや給付実績を活用し、サービスの利用内容に疑義がある場合など提出をもとめ、自立支援・重度化防止の促進の視点から給付費適正化に向けた点検を行っていく。
③ 縦覧点検・医療情報との突合	継続実施。
④ 介護給付費通知	年 2 回の通知を継続実施。継続について検討を図る。